

令和2年7月14日

【注意喚起】新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策本部

連日報道されているように、新型コロナウイルス感染症に関しては、首都圏において百人規模での新規感染者が発生しています。また、今般、青森市保健所管内でも、新型コロナウイルス感染症に感染した患者が、短期間で複数件確認されました。本学園は、新型コロナウイルス感染症防止対策（6月18日付発信）を継続して実行していきませんが、学生諸君は、首都圏はもとより本学園の近隣地域においても感染拡大のリスクが再び高まっていることを重く受け止め、特に重要な以下の感染症予防に取り組んでください。

なお、今後も更なる感染拡大の兆候が認められた際は、学園関係者の健康と安全を第一に考え、入構時の検温等の対策を再実施する可能性があります。学生諸君は、今後も学園から発せられる情報をしっかりと確認するよう、お願いいたします。

① マスクの着用等の感染症予防

学生は、授業中を含め学内では、必ずマスクを着用するようにしてください。また、飲食の際など、マスクを外す際には、おしゃべりを極力減らし、飛沫が飛ばぬよう注意を払ってください。学園構内に入構する際には、アルコール消毒液でしっかりと両手を洗浄してください。特に飲食の前にはしっかりと手洗いやうがいを行いましょう。

感染症予防および感染症拡大防止のためには、学園キャンパス外においても日常的にマスクを着用するなど、それぞれが基本的な自衛策を講じることが重要です。

② 首都圏（県外）への移動についての注意

経済活動の再開をきっかけに、東京“由来”とされる新規感染者が全国各地で確認されるなど、感染症の再拡大が深刻な問題となっています。学生は、県外、特に首都圏への不要不急の移動を計画している場合には、「移動の取りやめ」を検討するなど、目的地における感染者の発生状況に応じた慎重な行動を心掛けてください。なお、首都圏から青森に戻った際は、二週間は健康観察を行い、体調に変化が見られた際は無理に出校しないようにしてください。